

東京信徒会 2017年度年次総会

日 時：2017年4月8日(土) 13:30～16:30
 【第1部 講演会】 13:30～15:00
 【第2部 年次総会】 15:00～16:30
 会 場：日本基督教団 富士見町教会 1階 CSルーム

【 開 会 】

開 会 司会 本郷 義明
 奏楽 鈴木 優子

讃美歌 332番 一同
 「主はいのちをあたえませり」

聖 書 ルカによる福音書
 第19章28節～36節 司会者

祈 禱 司会者

【 第1部 講演会 】

司会 馬場 忠徳

「イエス・キリストの悪魔との三つの戦い
 —昨今の世界情勢を読み解く—」
 学校法人聖学院理事長 阿久戸光晴先生

(質疑応答)

【 第2部 年次総会 】

議 事 司会 松田 俊彦

1. 2016年度活動報告・TPT500報告
 (教団宗教改革500周年準備委員会)
2. 2016年度会計報告
3. 審議 (活動報告・会計報告承認の件)
4. 2017年度方針について
 - 1) 教団宗教改革500周年事業準備の件
 - 2) 東京教区・宗教改革500年記念の件
 - 3) 東神大神学生支援
 - 4) にじのいえ信愛荘支援
 - 5) 全国信徒会会員増強 (目標 300名)
 - 6) 東京信徒会会員増強 (目標 80名)
 - 7) その他

A. 会員状況

集計日	東	西南	南	北	千葉	西東京	ほか	合計
071230	11	9	6	6	9	10	1	52
080522	13	9	6	6	9	10	1	54
090411	15	7	7	6	8	12	2	57
100208	16	9	7	7	8	13	1	61
110310	17	9	7	8	9	13	2	65
120331	19	10	6	8	10	14	1	68
130331	17	11	7	8	11	14	0	68
140331	17	11	6	8	9	12	0	63
150331	19	12	6	10	9	12	1	69
160331	19	10	6	10	9	12	1	67
170331	22	13	7	10	10	12	1	75

B. 2016年度入会者 (敬称略)

160416	長井 龍二	銀座	136-0076	東京都江東区南砂 2-3-8-433	080-4370-5042
160416	高知尾勲	銀座	101-0047	東京都千代田区神田 1-1-3-507	03-3518-0286
160416	遠矢良男	富士見町	340-0028	埼玉県草加市谷塚 1-23-14	048-927-0310
160416	奥澤行雄	用賀	152-0002	東京都目黒区目黒本町 6-12-5	03-3712-0305
160416	西田寛子	鳥居坂	106-0047	東京都港区南麻布 1-5-14-808	03-3452-9465
160709	松田町子	柿ノ木坂	152-0023	東京都目黒区八雲 4-12-8	03-3718-1870
160416	本郷義明	松戸	271-0064	千葉県松戸市上本郷 3071 ヴィブレ上本郷 302	047-369-2721

1. 東京信徒会2016年度活動報告 2016年4月1日～2017年3月31日

(1) 年次総会記録: 2016年4月16日(土) 13:30～16:00 富士見町教会(出席99名)

開会礼拝: 司会 鷺一彦、奏楽 鈴木優子

讃美歌 21 459番「飼い主わが主よ」 一同

聖書詩編 133篇 司会者

第1部: 講演会: 司会 馬場忠徳

講師: 阿久戸光晴先生 「世界宣教の最終段階」 —宗教改革500年を憶えて—

第2部 2016年度年次総会 議事運営 司会: 馬場忠徳 書記: 高花富夫

1) 来賓として、全国信徒会会長 望月克仁兄挨拶。

2) 2015年度活動報告

- ・鈴木功男会長から、皆様のお祈りと支援に支えられて、2015年度も、全国信徒会再結成に向けて力を集中し、前年度に引き続きプロジェクトチームを中心に活動した。結果6月9日、全国信徒会、再結成第一回大会を開催することが出来た。また、例年通り伝道献身者(東京神学大学学生)5名に図書券を贈呈、にじのいえ信愛荘を支える働きをした。ただ、目標とした会員増強の80名達成には届かなかったとの活動報告があり承認された。

3) 会計報告

- ・会計の朝岡端子姉より、会費納入等による15万円の収入に対して、東神大生に贈呈した5万円の図書券も含めて94,884円を支出した結果、次年度繰越金額は264,132円となったとの報告がなされ承認された。

4) 役員改選(1期2年)

- ・岩澤兄より、鈴木功男会長の留任と会長を補佐する体制を強化するために、副会長を3名加えることが提案され承認された。
- ・鈴木功男会長より、以下の役員体制にするとの提案があり承認された。

会長: 鈴木功男

副会長: 鈴木功男会長より、副会長: 中澤基行、馬場忠徳、鷺一彦、朝岡端子(会計担当)、

書記: 高花富夫、

会計: 朝岡端子、池田節子(副)

5) 2015年度活動方針は以下の原案通り承認された。

①宗教改革500周年記念準備に関する件(記念礼拝2017年4月16日(土) 富士見町教会)

- ・宗教改革500周年記念事業に関して、教団の準備委員会の現状報告があり、東京信徒会は、来年6月に富士見町教会で開催される記念礼拝に関わる協力依頼があった。

②東神大神学生支援: 2015年度と同じように支援する。

③「にじのいえ・信愛荘」支援を行う。

朝岡姉より、千葉の館山にある「にじのいえ」と青梅の「信愛荘」がひとつになり、教団の各種センターと位置付けられて維持運営されている。教団の引退した教師などが対象となっている。これまで婦人を中心とした献金に支えられているが、是非、信徒会の皆様も加わっていただき、お祈りと献金で支えていただきたいとの発言があった。

④全国信徒会会員増強(目標300名)

⑤東京信徒会会員増強(目標80名)

6) その他

- ・宗教改革500周年記念準備に対する、東京信徒会プロジェクトチームの結成についてメンバーは鈴木会長の指名により組成することが提案され、賛成多数で承認された。

閉会祈祷: 詩編 126篇 「涙をもって種をまく」

岩澤嵩兄

(2) 2016年度活動報告

1) 宗教改革500年を憶えて：東京信徒会講演会（出席122名）

2016年7月9日（土）13：30～16：00 富士見町教会1階CSホール

講演題「ルターの『神の義』の発見」

— 宗教改革の原動力としての『詩編講義』の変遷 —

講師：聖学院大学 阿久戸光晴 理事長院長

2) 東神大神学生支援（2016年度） 担当：岩澤嵩

学部4年生5名 図書カード贈呈

浅見 早紀（あさみ さき） 日本基督教団 頌栄教会

李 銀珠（い うんじゅ） 在日大韓基督教会 ハンサラン教会

上田充香子（うえだ みかこ） 日本基督教団 浅草教会

竹田沙絵里（たけだ さえり） 日本基督教団 東村山教会

松浦子基（まつうら しき） 日本基督教団 経堂北教会

3) 第6回「信徒交流の集い」—第40回教団総会二日夜— 設営：東京信徒会

2016年10月26日（水）18：30～19：45 池袋メトロポリタンホテル・カシオペアの間

来賓挨拶：日本基督教団総会議長 石橋秀雄

第1部：まじわり 参加者紹介・各地域からの報告

第2部：教団宗教改革500周年事業委員会計画について

第3部：全国信徒会からの報告・全国信徒会総会（理事・評議員合同会議）

参加者：約80名

4) 第40回教団総会報告会：主催・東京信徒会

「伝道する教団の建設」—十字架の贖いを土台として—

2016年11月04日（金）13：30～15：30 富士見町教会 1階CSルーム

① 教団全体の課題について ② 注目すべき議案について

③ 教団財務状況について ④ 選挙方法をめぐって

⑤ 議事法と議事運営をめぐって ⑥ 宗教改革500年記念について

⑦ 信徒交流の集いについて ⑧ 総会全体の印象について

参加者：約50名

5) TPT500：「東京信徒会プロジェクトチーム宗教改革500年記念準備委員会」別項にて報告

6) 全国信徒会事務局報告（受託：東京信徒会）

① 事務局：鈴木功男、高花富夫、馬場忠徳、朝岡瑞子、松田俊彦、池田節子

② ウェブサイト担当：馬場忠徳

③ 原則年2回報告書発送

(3) TPT500：「東京信徒会プロジェクトチーム宗教改革500年記念準備委員会」報告

A. チームメンバー（13名）：

朝岡瑞子（船橋）、池田節子（鎌ヶ谷）、岩澤嵩（銀座）、奥山盾夫（千葉本町）、鷺一彦（代田）、鈴木功男（目白）、高花富夫（柏）、中澤基行（東京山手）、西田寛子（鳥居坂）、本郷義明（松戸）、馬場忠徳（富士見町）、松田俊彦（阿佐ヶ谷）、村上信男（小石川白山）

陪席：中嶋曉彦（八王子）教団500周年記念事業委員

※注「TPT500」「東京信徒会プロジェクトチーム宗教改革500年記念準備委員会」の略称

2016年6月11日結成

B. 経過について

- 1) 2015年11月14日(土)東京山手教会「東京信徒会 秋の相談会」
 - ① 全国信徒会再結成全国大会の反省評価
 - ② 2016年東京信徒会年次総会に向けてテーマを協議
 - ア) 2017年「宗教改革500年記念会」準備にむけて、講演会、勉強会について
 - イ) その他、仮「教会法としての教憲教規を学ぶ」
 - ウ) にじのいえ信愛荘を支える。
- 2) 2016年2月25日付、教団宗教改革500周年記念事業準備委員会岡村恒委員長から東京信徒会会長宛て「宗教改革500年記念礼拝」の実施に当り東京信徒会への協力依頼状を受領。
- 3) 2016年3月23日(水)教団宗教改革500周年記念事業準備委員会第8回委員会・陪席
同委員会からの要請状により東京信徒会から鈴木、高花、馬場(欠席)が陪席。
- 4) 2016年4月16日(土)富士見町教会
 - ① 東京信徒会講演会・阿久戸光晴先生
「世界宣教の最終段階・現代日本宣教—宗教改革500年を憶えて—」
 - ② 東京信徒会年次総会：東京信徒会プロジェクトチーム組織について協議。
- 5) 2016年5月11日(水)教団宗教改革500周年記念事業準備委員会第9回委員会・陪席
東京信徒会より馬場、松田、高花陪席。
- 6) 2016年6月11日(土) 富士見町教会 第1回TPT500 東京信徒会プロジェクトチーム編成
- 7) 2016年6月24日(金) 教団宗教改革500周年記念事業準備委員会第10回委員会・陪席
東京信徒会より馬場、松田、高花陪席。
- 8) 2016年7月9日(土) 10:00~12:00 第2回TPT500
- 9) 2016年7月9日(土)富士見町教会 東京信徒会講演会・阿久戸光晴先生
「ルターの『神の義』の発見—宗教改革の原動力としての「詩編講義」の変遷—」
- 10) 2016年8月6日(土) 富士見町教会 第3回TPT500
- 11) 2016年9月9日(金) 教団宗教改革500周年記念事業準備委員会第11回委員会・陪席
東京信徒会より松田、高花陪席
- 12) 2016年9月24日(土) 富士見町教会 第4回TPT500
- 13) 2016年10月26日(水) 池袋メトロポリタンホテル・カシオペアの間
日本基督教団 全国信徒会 総会・理事・評議員 合同会議
審議第1号「書記人事の件」：稲松義人書記の後任として東京信徒会高花富夫書記を選任。
審議第2号「教団宗教改革500周年記念礼拝」主管の件。承認。
「主催：日本基督教団 / 主管：日本基督教団全国信徒会」。
- 14) 2016年11月4日(土) 富士見町教会 第5回TPT500
- 15) 2016年11月18日(金) 教団宗教改革500周年記念事業準備委員会第12回委員会・陪席
東京信徒会より高花陪席
- 16) 2017年1月13日(金) 教団宗教改革500周年記念事業準備委員会第1回委員会・陪席
東京信徒会より松田、高花陪席
- 17) 2017年2月11日(土) 富士見町教会 第6回TPT500
- 18) 2017年2月22日(金) 教団宗教改革500周年記念事業準備委員会第2回委員会・陪席
東京信徒会より馬場、村上、本郷陪席
- 19) 2017年2月25日(土) 富士見町教会 第7回TPT500
- 20) **2017年3月3日 TPT500 中間報告発送**
- 21) 2017年3月18日(土) 富士見町教会 第8回TPT500
- 22) 2017年4月7日(金) 教団宗教改革500周年記念事業準備委員会第3回委員会・陪席
東京信徒会より馬場、本郷、高花陪席
- 23) 2017年4月8日(土) 富士見町教会 第9回TPT500

C. 宗教改革 500 周年記念礼拝の概要

- 1) 記念礼拝・聖餐式の概要 (主催：日本基督教団、 主管：日本基督教団 全国信徒会)
 日時：2017年6月22日(木) 13時30分から 富士見町教会
 説教：大住雄一教授(東京神学大学)
 司式：岡村恒牧師(教団・宗教改革500周年記念事業準備委員会委員長)
 聖餐司式：藤盛勇紀牧師(富士見町教会)
 讃美奉仕：桜美林大学聖歌隊
- 2) 東京信徒会の役割：
 - ①礼拝次第(プログラム)作成 ②記念礼拝専用のチラシ、ポスターの作成
 - ③受付準備体制(責任者)：記名簿なしで、カード方式を採用(5名程度)
 - ④前日、当日配餐準備 富士見町教会450名、他は教団。準備は富士見町教会に願う。
 - ⑤献金に関する(責任者・担当者8名+α) ⑥配餐担当(会場8名、他2名?)
 - ⑦会場案内係(9名)：来賓案内 ⑧休憩準備、及び飲料、茶菓用意等々

2. 2016 年度会計報告 2017 年 3 月 31 日現在

東京信徒会会計 2016 年度決算

収 入		支 出		
年会費(現金)	144,000	事務費	75,549	*1 DVD 製作費 34,938 円含
年会費(振替)	42,000	通信費	20,280	
献金	3,000	会議費(集会費)	44,449	
郵貯利息	20	講師謝礼・顧問料	60,000	*2 2015 年度、2016 年度顧問料
合 計	189,020	東神大生図書券	50,000	*繰越内訳
		振込手数料	1,460	ゆうちょ銀行 200,646
		合 計	251,738	手許現金 768
前年度繰越	264,132	次年度繰越	201,414	郵便振替口座 0
総 計	453,152	総 計	453,152	合 計 201,414

3. 審 議

- 1) 2016 年度活動報告承認の件
- 2) 2016 年度会計報告承認の件

4. 協 議：2017 年度方針について

- 1) 宗教改革 500 周年記念準備に関する件
 - ・記念礼拝 2017 年 6 月 22 日(木) 富士見町教会
- 2) 宗教改革 500 周年福音伝道大会(案)の開催の件
 - ・10 月 14 日(土)東京教区合同の福音伝道集会(案)
- 2) 東神大神学生支援
- 3) 日本基督教団 隠退教職ホーム「にじのいえ信愛荘」支援
- 4) 全国信徒会会員増強(目標 300 名)
 - ・全国信徒会第 2 回総会について
- 5) 東京信徒会会員増強(目標 80 名)
- 6) その他

閉会祈祷 岩澤 嵩

以上

新共同訳 ルカによる福音書 19章28節～36節

イエスはこのように話してから、先に立って進み、エルサレムに上って行かれた。そして、「オリーブ畑」と呼ばれる山のふもとにあるベトファゲとベタニアに近づいたとき、二人の弟子を使いに出そうとして、言われた。「向こうの村へ行きなさい。そこに入ると、まだだれも乗ったことのない子ろばのつないであるのが見つかる。それをほどいて、引いて来なさい。もし、だれかが、『なぜほどくのか』と尋ねたら、『主がお入り用なのです』と言いなさい。」 使いに出された者たちが出かけて行くと、言われたとおりであった。ろばの子をほどいていると、その持ち主たちが、「なぜ、子ろばをほどくのか」と言った。二人は、「主がお入り用なのです」と言った。そして、子ろばをイエスのところに引いて来て、その上に自分の服をかけ、イエスをお乗せした。イエスが進んで行かれると、人々は自分の服を道に敷いた。

合言葉 [感謝と奮起] ——日本伝道 150 年 東京信徒会の合言葉——

日本伝道150年を迎えるに当たり、この地に注がれた主のご恩寵とお導きに感謝し、更なる福音宣教の機会として、幅広い信徒が「贖罪と和解」の信仰に立って伝道に奮起する。

「東京信徒会綱領」 2010年6月19日 制定

自主活動団体「東京信徒会」公認

東京信徒会は、東京教区における自主活動団体として公認をいただきたく申請いたします。日本基督教団においては、その機構改正時には自主活動団体として「全国信徒会」がありましたが、その後の経過の中で実体を失ってしまいました。しかし、東京地域の信徒有志は交わりを継続する中で、2002年に再び組織を興し、「東京信徒会」として規約を定めて組織的活動を継続しております。本会は、こうした活動の発展に伴い、単なる任意団体としての活動から、教区における自主活動団体として東京教区の公認を願うこととなりました。ここに、正式に公認を頂きたく以下の関係書類を添えて申請いたします。

090219 申請 (090313 第7回東京教区常置委員会にて承認)